

中学生の主張大会を開催しました！

2022年12月10日(土)、スクエア荏原で第22回品川区中学生の主張大会が開催されました。品川区の中学校、義務教育学校の各校代表1名が、自分の体験を通して考えたことを発表しました。

日常生活で考えたことをもとにテーマを設定するので、主張の内容は比較的自由度が高いです。今回の発表者は、人権問題、フードロス、LGBTQ、SDGsなど近年関心が高まってきているテーマが多かった印象です。発表者の主張を聴いていると、未来の社会や自分自身をより良くするためには何を

すべきか、今日からでも私たち一人一人ができることは何かについて、中学生の視点から深く分析したものばかりで、とても考えさせられました。

この大会の様子は2月4日(土)20時～22時に、ケーブルテレビ品川で放映されました。2023年2月18日～2024年2月17日までYouTubeでも放映されます。発表者のインタビューや表彰式の様子も紹介されますので、大会に参加した人もぜひ視聴していただければ幸いです。

多様な価値観が溢れている現状、さまざまな情報をもとに自分自身が主体的に決断しなければならない機会が、従来よりも増えてきています。願わくは区内すべての中学生がこの素晴らしい発表をぜひ聴いてほしいと強く思いました。

(伊藤学園教諭 西野敏夫 記)



学芸発表会を終えて

～伊藤学園～

10月22日(土)に、学芸発表会として5～9年生による合唱コンクールが行われました。コンクール形式の発表は3年ぶりのため、先輩たちの姿から学ぶ経験が少なく、実行委員の生徒たちが奮闘するも、クラス練習は手探りの中で始まりました。学年練習で失敗したり、異学年交流を機に合唱に対する気持ちが動き出したり、本番に至るまでの過程の中で、児童・生徒の成長と合唱の仕上がりが重なっていく様子がありました。そして迎えた本番当日、5年生が素直で高らかな歌声でスタートを切ると、9年生が奥行きのある表現と豊かな響きで幕を閉じるまで、アリーナ1を包み込む温かい雰囲気が続きました。これからも伊藤学園の伝統を積み上げてほしいと思います。

(伊藤学園教諭 田中伊津子 記)



11月18日(金)、19日(土)に、低学団学芸発表会を行いました。1年生『いとがくミュージアム♪』は、音楽や国語で学んだことを様々な表現での発表。合奏とダンスはとてもかわいらしかったです。2年生『せいかいはひとつ』では、市民科で学習した様々な国の紹介。「だれとでもなかよく」することの大切さを伝えてくれました。3年生『船で行こう!』では、はじめての合唱、リコーダー、ボディパーカッション、最後の合奏ではリズムよく海の世界を表現できました。そして、4年生の劇『エルコスの239時間』。温かい心をもったロボット『エルコス』と出会い、子どもたちが素直な笑顔を取り戻していく姿に会場が感動で包まれました。ぐんぐん成長し、輝く子ども達に無限大の力を感じました。

(伊藤学園教諭 辻絵美 記)



展覧会



～伊藤小学校～

1月20日(金)～1月22日(日)伊藤小学校において、令和4年度展覧会が開催されました。「笑顔でにっこり伊藤小!～心をあらかわす色形～」をテーマに、会場には子どもたちが一生懸命作り上げた作品がずらりと並んでいました。学年ごとの題材をもとに、どの作品も自分らしさが上手に表現されていました。さらに会場では制作の様子を動画で見ることができたので、子どもたちの熱意がとても伝わってきました。会場である体育館も、天井近くまでに飾り付けが施されており、会場全体が作品のようで素晴らしかったです。気持ちがこもった作品の数々を鑑賞し、子どもたちの成長に胸が熱くなりました。

(内山 宮井 記)



養玉院如来寺文化財防火デー



2023年1月27日(木)、養玉院如来寺で、「文化財防火デー消防訓練」が行われました。文化財防火デーとは、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基いて制定されたものです。当日は、養玉院如来寺の職員の方々、地域の消防団、消防署員などの方が消防訓練に参加しました。

訓練は午前10時から始まりました。実際に火災が起きた時を想定し、火災発見時の対応、養玉院如来寺の職員による消火、消防への通報、消防署員による初期消火の順で訓練を行いました。また、その後如来堂への一斉放水訓練も行いました。

冬は、火気の使用が増えるとともに空気の乾燥により火災が発生しやすくなる時期です。皆様も火災に対する意識を高め、火の元にお気をつけてお過ごしください。

(事務局 記)



* 品川区のホームページでカラー版がご覧いただけます。